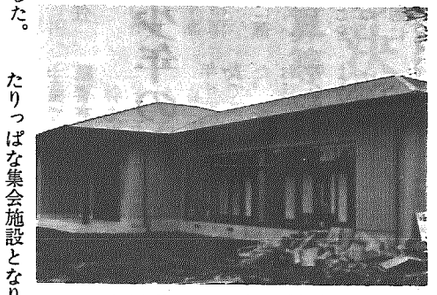
地域づくりの拠点施設
木津構造改善センターが完成

六月から工事が始められてきた木津地区の集会施設がこのほど完成し、十月八日には竣工式が行われ開館することとなりました。

木津地区では、農家、非農家の混住地域にあって、担い手農家を中核として地域農業の確立や集落機能の維持と村づくりなどをめざし、昭和五十九年度から新農業構造改善事業を進めてきましたが、この活動の拠点施設としてセンターの建設が待たれていました。

この新しく建設された構造改善センターは、これまで木津中央会館があった所に敷地を拡張し建てられ、鉄骨平屋建て床面積約三百平方㍍。総事業費は約三千九百万円で国・村から二千八十四万円の補助を受けて建設されました。

建物の内部は、調理実習もできる湯沸室、研修室、小会議室、大会議室などがあり、外観は屋根部分が茶色、ほかはベージュ色という落ち着いたりっぱな集会施設となりました。これからの集落活動の拠点施設として、地域づくりの推進に役立つものと期待されます。


地域づくりの拠点として期待される

往年の名選手の指導で元気いっぱいプレー
横越で野球教室開かれる

プロ野球の往年の名選手による「東鳩・スポニチ野球教室」（スポーツニッポン新聞社主催）が八月二十九日、横越中学校グランドで開かれました。

この野球教室は、少年たちに正しい野球のあり方を知ってもらうため、毎年全国各地、無料で開かれているもので、講師は、秋山登さん（元大洋監督）、中村稔さん（元巨人コーチ）、成田文男さん（元ロッテ投手）、伊藤勲さん（元大洋コーチ）の四人で、いずれも現役時代は名プレーヤーといわれた人ばかりです。

当日は、横越スポーツ少年団、横越中学校野球部の選手や指導者、それに亀田町や新津市の少年野球や中学校野球部を加えて約二百人が参加。

教室では、入念な準備体操から始まり、投手、捕手、外野手、内野手にわかれ、それぞれ講師から基本をみっちりと教えてもらったあと、フォーメーションプレー、バッティングの指導が行われました。

「声が小さい」、「全力で走れ」と休みなく厳しい声が飛びかう中でも、子供たちは名選手からの指導を全身でマスターしようと、真剣な顔で元気いっぱいプレーしていました。

元プロ選手から熱心に指導をうける

役場人事異動

十月一日付けで役場の人事異動が行われました。

今回の異動は、教育委員会の課制に伴う一部機構改革、中川総務課長の退職に伴って定期異動が行われたもので、二十六名の職員が異動しました。

課長等及び係長の異動は次のとおりです。

（　）前　職

◎課長等

▽総務課長　曽我　進（経済課長）
▽経済課長　仲村　道夫（議会事務局長）
▽企業課長　伊藤　誠次（農業委員会事務局長）
▽議会事務局長　坂井　正哉（企業課長）
▽農委事務局長　柴沢　文雄（教育委員会事務局長）
▽教育委員会（機構改革により二課制とし、局長を廃止）　小野塚作美
▽学務課長（昇格総務課企画財政係長）
▽社会教育課長　泉沢　宏一（昇格教育委員会事務局係長）

◎係長

▽総務課
庶務行政兼
消防防災係長　江口　槙二（保健福祉課福祉係長）
企画財政係長　横山　信夫（庶務行政兼消防防災係長）
▽保健福祉課
福祉係長　藤田　良三（住民兼年金係長）
▽住民課
住民兼
年金係長　田中十二男（昇格経済課）
▽教育委員会
社会教育課係長　本間　富雄（昇格教委公民館）

建設工事等入札結果

1.工事名	横越村流域関連公共下水道管渠布設7－3工事	村道408号線道路改良二次工事	村道51号線道路改良二次工事	第27，64号道路水路工事	第28，64号道路水路工事
2.工事場所	横越地内	木津地内	木津地内	沢海地内	沢海地内
3.入札月日	昭和62年9月7日	昭和62年9月7日	昭和62年9月7日	昭和62年9月7日	昭和62年9月11日
4.入札業者	6業者	6業者	6業者	6業者	5業者
5.落札額	1,320万円	2,635万円	(随意契約) 600万円	1,850万円	1,050万円
6.落札者	㈱田中組	遠藤組	遠藤組	大橋組	日本鋪道㈱
7.工期	S.62.9.7～S.63.1.4	S.62.9.7～S.63.1.14	S.62.9.7～S.63.2.13	S.62.9.7～S.63.1.4	S.62.9.11～S.62.12.9

二本木ゴロゴロチームが世界ゲートボール大会に出場

第二回世界ゲートボール選手権大会が九月十一日から十三日までの三日間、横浜市横浜スタジアムでブラジル、中国台北、韓国、アメリカ、シンガポールなど外国の三十八チームと国内から九十八チームが参加して行われましたが、本村から昨年の県選手権に優勝し、今年四月の読売杯争奪'87にいがたゲートボールオープン大会で二位を獲得した二本木ゴロゴロチームが県代表（ニチーム）として出場しました。

この大会でゴロゴロチームは、四チームによる予選リーグで二勝一敗という結果で決勝トーナメントに進出することはできませんでしたが、山北寿会チームとの第二回戦ではパーフェクト賞を獲得するという底力を発揮するなど国際親善を図ってきました。

ゴロゴロチームは、結成三年目とまだ日の浅いチームですが、結成以来、仕事で昼間練習できないハンディを克服するため、屋外コートに投光器を設置しての夜間練習を、冬の雪の日以外は毎晩続けるという熱の入れよう。特に連日猛練習を続ける一方で、親善試合も数多くこなし、実戦練習にも励んできた結果が、昨年の全国大会出場に続いての輝しい世界大会出場につながっているようです。

予選リーグ結果

一回戦　9－15泡瀬飛鳥（沖　縄）
二回戦　25－4山北寿会（神奈川）
三回戦　17－7高雄市A（中国台北）

また、九月二十四日に行われた第三回県ゲートボール大会でも三位となり、十月三十一日、十一月一日の両日、鹿児島県で開かれる第三回全日本選手権大会の出場権を獲得しました。

世界ゲートボール大会に出場したゴロゴロチーム

交通安全を呼びかけ
市町村に「交通安全旗」をリレー

県下ではこの夏、連続交通死亡事故記録をぬりかえるなど最悪の事態を迎えたため、とくに秋の全国交通安全運動の一環として、広く交通安全の徹底を図る「交通安全旗」の市町村リレーが行われました。

九月二十四日には、亀田町よりリレーの一行が横越村役場を訪れ、「交通安全旗」と新潟県知事のメッセージが亀田坂井町長から浅見村長に伝達されました。

「交通安全旗」には、浅見村長、佐久間議長によって署名が行われた後、村交通安全協会や母の会などの一行により、次の引継ぎ地の京ケ瀬村へとリレーされました。

県知事賞に渋谷　剛さん
—第19回梨果実共進会—

新潟地区梨振興協議会では九月十九日から二十一日までの三日間、第十九回梨果実共進会を新潟市園芸センターで開催しました。

この共進会には、新潟市、亀田町、横越村の栽培農家から百五十三点の廿世紀、豊水が出品され、その出来ばえを競いました。

ツヤ、かたち、玉ぞろいや糖度などが審査された結果、横越村二本木の渋谷剛さんが見事県知事賞を受賞しました。

また、今年の梨は天候にも恵まれ、例年になく玉の太りもよく、糖度が高く甘さいっぱいのできばえでした。

横越地区の入賞者

特賞　県知事賞　(廿)　渋谷　剛（二本木）
一等　県果樹振興協会長賞　(廿)　山田　宏一（二本木）
一等　衆議院議員賞　(廿)　内山　明夫（本津）
二等　横越村長賞　(廿)　久保田仁一（二本木）
二等　横越村農協賞　(豊)　宇野　収（木津）
三等　新潟地区梨振興協会長賞　(廿)　坪谷　雅博（木津）　(廿)　佐藤　誠一（二本木）　(廿)　熊木　惣衛（二本木）　(廿)　植木喜一郎（二本木）　(豊)　佐藤　政夫（木津）

10月18日は村内一斉
空かん回収日
各地域ごとに実施されますのでご協力をお願いします。

善意をありがとうございます

敬老の日にちなみ長寿者へのお祝いにと、横山寝具店さんより座布団37枚を村社会福祉協議会にご寄贈いただきました。

建設工事等入札結果

1.工事名	村道420、421号線水道配水管布設工事	横越村流域関連公共下水道二本木汚水幹線8工事	横越村流域関連公共下水道二本木汚水幹線7工事	横越村流域関連公共下水道二本木汚水幹線6工事	横越村流域関連公共下水道二本木汚水幹線1工事
2.工事場所	木津地内	二本木地内	二本木地内	二本木地内	横越地内
3.入札月日	昭和62年9月7日	昭和62年9月7日	昭和62年9月7日	昭和62年9月7日	昭和62年9月7日
4.入札業者	7業者	6業者	6業者	6業者	6業者
5.落札額	(随意契約) 640万円	3,250万円	3,350万円	2,420万円	2,050万円
6.落札者	神田設備工業	高木組	伊藤組	大橋組	藤田建設㈱
7.工期	S62.9.7～S62.11.5	S62.9.7～S63.2.13	S62.9.7～S63.2.13	S62.9.7～S63.2.13	S62.9.7～S63.1.4